

化学工学会 第 54 回秋季大会 部会横断型シンポジウム
ST-23 <物質・エネルギーの革新的「変換・貯蔵・利用」技術と化学工学の貢献> 報告書

オーガナイザー
井上 元 (九州大学)
福長 博 (信州大学)
辻口 拓也 (金沢大学)
大友 順一郎 (東京工業大学)
田巻 孝敬 (鹿児島大学) (文責)
金 尚弘 (東京農工大学)

2023 年 9 月 11～13 日に福岡大学で開催された化学工学会第 54 回秋季大会にて本シンポジウムが開催され、合計 36 件の講演発表が行われた。詳細は下記の通りである。

日時	9 月 11 日 9:00～17:00 16 件(招待講演 1 件・総合討論 1 件を含む) 9 月 12 日 9:00～12:00 6 件(招待講演 1 件を含む) 9 月 13 日 9:00～16:40 14 件(招待講演 2 件を含む)
会場	福岡大学七隈キャンパス
聴講者数	70 名
招待講演	『革新的技術のサステナビリティ:技術開発における ESG マネジメント』 Keeley Alexander 竜太 氏(九州大学) 『次世代型高効率燃料電池の開発と電解合成への適用』 大友 順一郎 氏 (東京工業大学) 『燃料電池の多用途展開に向けた電極触媒の開発について』 柿沼 克良氏 (山梨大学) 『CO ₂ 電解による高選択エチレン生成へ向けたデバイス機能設計』 田巻 孝敬 氏 (鹿児島大学)
総合討論	電解技術・物質変換技術における材料・システムの課題

以上